

**Amir Tsarfati 氏 中東アップデート 2016年11月5日公開**

アメリカの皆さんへ—自身の羊飼いを賢く選べ！（エゼキエル 34 章より）

.....  
イスラエルより、シャローム！これは予定外のメッセージですが、2 日半後に選挙を控えているアメリカの皆さんへ、主の御言葉から直接受け取ったことをお伝えすることにしました。主が私に託してくださったのはエゼキエル 34 章です。

私たちは、聖書預言に注目するあまり、38~39 章についてはよく話します。私個人的には、エゼキエル 36 章を用いて、ユダヤ人の帰還に向けて、主がどのように土地を備えてくださったかを、また 37 章では、主がホロコースト（ユダヤ人大虐殺）の中から人々を取り分け、ユダヤ人をこの地に戻してくださったことをお話します。しかし今日、私に与えられた神の御言葉、今のアメリカの人々に与えられたのは、エゼキエル 34 章です。その後の章に皆が注目するあまりに普段は見過ごされている章です。

しかし、この章に書かれていることは、現在起きていることに関して、ヒラリー・クリントンに対する陳述についてです。ヒラリー・クリントンの、国務長官時代から長年の間、彼女が自分の立場を利用してどれほど私腹を肥やしてきたか。国務長官として自分の夫ビル・クリントンのために集会を設定して、何百万ドルという収入を得ていた。しかし、それをはるかに超えて、国務長官の立場を退いた翌月に、彼女が John Podesta（ビル・クリントン政権で大統領首席補佐官、オバマ政権で上級顧問、今回ヒラリー側の選対委員長）

に送ったメールで、サウジアラビアとカタールの**政府**が ISIS に資金提供していたことを彼女は知っていた、と伝えています。私がこれを伝える理由は、その同じサウジとカタールの政府が、クリントン財団、アメリカ民主党、アメリカメディアの最大の資金提供者だからです。アメリカの巨大ネットワークの半分、そしてアメリカの有名大学のほとんどがサウジ・カタール両国の資金で成り立っています。その資金＝アメリカを養い、肥やしているのと同じ資金が、ISIS を養っていて、今回のクリントンのメールは、アメリカ政府がそれを承知していたことを証明しました。それどころか、協力していたのが見え見えです。さらにサウジは、ヒラリーの国務長官時代に、軍事史上最大の 800 億ドルもの軍事交渉を成立させています。これは疑う余地もなく、アメリカ合衆国の指導者が自らの立場を利用して私腹を肥やしていたという、まぎれもない事実です。

そして、今日、私が教会で座ってメッセージを聞いている時に、神が預言の御言葉を与えてくださったのです。メッセージは、羊飼いと羊に関する素晴らしいもので、それはまた後日お話しするとして、ともかく、主はエゼキエル 34 章を通して語られたのです。よく注意してお聴きください。

- 1 次のような主のことばが私にあった。
- 2 人の子よ。イスラエルの牧者たちに向かって預言せよ。預言して、彼ら、牧者たちに言え。神である主はこう仰せられる。ああ。自分を肥やしているイスラエルの牧者たち。牧者は羊を養わなければならないのではないか。
- 3 あなたがたは脂肪を食べ、羊の毛を身にまとい、肥えた羊をほふるが、羊を養わない。
- 4 弱った羊を強めず、病気のをいやすず、傷ついたものを包まず、迷い出たものを連れ戻さず、失われたものを捜さず、かえって力づくで暴力で彼らを支配した。
- 5 彼らは牧者がいないので、散らされ、あらゆる野の獣のえじきとなり、散らされてしまった。
- 6 わたしの羊はすべての山々やすべての高い丘をさまよい、わたしの羊は地の全面に散らされた。尋ねる者もなく、探す者もない。
- 7 それゆえ、牧者たちよ、主のことばを聞け。
- 8 わたしは生きている、—神である主の御告げ—わたしの羊はかすめ奪われ、牧者がいないため、あらゆる野の獣のえじきになっている。それなのに、わたしの牧者たちは、わたしの羊を捜し求めず、かえって牧者たちは自分自身を養い、わたしの羊を養わない。
- 9 それゆえ、牧者たちよ、主のことばを聞け。
- 10 神である主はこう仰せられる。わたしは牧者たちに立ち向かい、彼らの手からわたしの羊を取り返し、彼らに羊を飼うのをやめさせる。牧者たちは二度と自分自身を養えなくなる。わたしは彼らの口からわたしの羊を救い出し、彼らのえじきにさせない。
- 11 まことに、神である主はこう仰せられる。見よ。わたしは自分でわたしの羊を捜し出し、これの世話をする。
- 12 牧者が昼間、散らされていた自分の羊の中にいて、その群れの世話をするように、わたしはわたしの羊を、雲と暗やみの日に散らされたすべての所から救い出して、世話をする。
- 13 わたしは国々の民の中から彼らを連れ出し、国々から彼らを集め、彼らを彼らの地に連れて行き、イスラエルの山々や谷川のほとり、またその国のうちの人に住むすべての所で彼らを養う。

(エゼキエル 34:1~13)

私は、トランプが勝利すると言っているのではありません。私はこれが警告だと思っています。この御言葉は、当時のイスラエル人に向かって、エゼキエルによって語られたものです。「彼らが羊を養っていない」というのは、当時の指導者たち —王や全ての政治指導者— に向けての言葉です。そして羊をないがしろにし、自分を肥やす羊飼いに対しては

主が立ち向かわれると、私は信じています。そして、何百万何千万というアメリカ人が、自分たちはないがしろにされていると感じているでしょう。彼らの指導者は、羊を養う代わりに私腹を肥やしている、と。神はそこから救い出したいと願っておられる。神はそれを変えようとされている、と私は思います。

10 …わたしは彼らの口からわたしの羊を救い出し、彼らのえじきにさせない。

そこで、私は今日、全てのアメリカ人に言います。

選挙に行って、投票してください。

神が国に語られたみことばを、受け止めてください。どこの国も、国民がないがしろにされていますが、これは現代のアメリカ合衆国に向けられた御言葉だと思います。既成の支配組織はドナルド・トランプを勝たせたくはないでしょう。彼は、この組織がいかに崩壊し腐敗しているのかを知っているから、彼らはこれほどまでに怒り、苦しんでいます。そして、それらが暴露されたために、彼らはこれほどに憤っているのです。通常は、すでに大統領に定められた人がいて、誰もそれを阻む者はいないのです。しかし、この体制を知るエリートが、組織に属しておらず体制に敵対する者が、立ち上がりました。しかし、組織は彼に邪魔されたくないのです。でも見ての通り、神が介入されます。神はそれを容認されません。神は、そんな腐敗を黙認せず、何百人もの、神の民の祈りを聞かれます。私は、神が人々の祈りに耳を塞ぎ、盲目でいられるとは思いません。神を恐れる者は贖われる。私は祈りつつ、これを観ている全ての人に伝えます。

これから 48 時間の間に、このメッセージをできるだけ多くの人に転送、シェアしてください。あなたが投票するなら、神は覆すことがお出来になるのです。あなたが投票するなら、神はそこにおられて、羊をないがしろにする羊飼いを取り除き、その者から権力を取り上げられます。神はそれを望んでおられるのです。しかし、人々が望まないことを神はされません。別な言い方をすれば、神は紳士なのです。もしアメリカがヒラリー・クリントンに投票するなら、アメリカはヒラリー・クリントンを得る。そしてもしアメリカがドナルド・トランプに投票するなら、アメリカはドナルド・トランプを得るでしょう。そうすれば、これは私の見解ですが、アメリカはあと数年恵みを受けるチャンスがあり、政治的には何らかの形で安定することができるでしょう。もし今回の選挙で、それが起こらなければ、我々に残されるのは教会だけです。そして携挙です。でも、国としてのアメリカにとって、これが最後のチャンスだと私は思います。もし国が犯罪者に投票したいと思うなら、その国は犯罪者を受けることになります。

イスラエルの民は、ピラトがナザレのイエスとバラバを人々の前に差し出したとき、一多くの人はいらないと思いますが、バラバの名前はイエスなのです（書記注：日本語の聖書

だと、新共同訳マタイ 27:16~17には、「バラバ・イエス」とあります) —バラバを受け入れました。「ナザレのイエス」に対して、「バラバのイエス」。ヘブル語で、バラバの意味は「父の子」です。面白いと思いませんか？真の御父の御子イエスに対して、ただの「父の子」イエス。そして、人々はメシア・救い主よりも犯罪者の方が気持ち的に楽なのです。なぜなら、自分が良い気持ちになれるからです。だから人々はバラバを受け入れたのです。もちろん、私たちは大きな図で見て、主イエスが十字架で死ななければならなかったことがわかります。しかし、その日以来、イスラエルで起こっていることを見てごらんください。ですから、今のアメリカには選択肢がある、と私は思っています。といってもヒラリー・クリントンがバラバで、ドナルド・トランプがイエスだなんて、そんなことは言ってませぬよ。そうではなく、人は通常、自分の気持ちが楽な方を選ぶのです。

アメリカ国民は、羊を養わず私腹を肥やしている羊飼いを快くは思っていないはずですよ。そうであるなら、アメリカは立ち上がって、それに反対する票を投じなければなりません。そしてまた、アメリカを取り戻すのです。私は皆さんにお願いします。今起きていることと、主が私にくださった御言葉を見てください。まさに皆さんの手にかかっているのです。主はそこにおられます。神は、何とかしたいと思う者に力を貸してくださるのです。神は、手を伸ばす者には手を差し伸べてくださいます。アメリカがもし、贖いを求めているのなら、神は国としてのアメリカを贖いたいと思っておられます。あなたがすべきことは簡単です。「もう、全ては終わった」という敵の言葉を信じずに、選挙に行き、聖書にかなった票を投じ、そして祈る。これ以外に何もありません。アメリカの全てのクリスチャンが選挙に行き、ドナルド・トランプに投票するなら、ヒラリー・クリントンは次期大統領にはなりません。その後どうなるのか、私にはわかりません。民主党がそのような結果を受け入れるのかも、私にはわかりません。でも一つ、わかることがあります。あなたは、沈黙してはいけません。何もしないでいることはできません。

私から皆さんに伝えるべきなのは、エゼキエル 34:1~13、これが主から与えられた御言葉です。今はよほどのことがない限り、Facebook でメッセージを発信できる時ではなかったのです。しかし、寝室のカギをかけて、家族に「入って来ないように。世界中の人々に伝えなければならぬんだ」と言って、これを発信しています。これだけの腐敗を目にして、筆舌に尽くしがたい崩壊が暴露されて、FBI (連邦捜査局) も CIA (中央情報局) も手に負えず、何らかの捜査に関わった NYPD (ニューヨーク市警) もこれ以上はお手上げ、というようなことが起こっているのに、どうして人は選挙に行き変えようとしませんか？なぜですか？

もしあなたが、投票して変えようとしなないということは、あなたはそれに安住しているということです。これらのことに、あなたが何も思わないでいるのなら、嫌な気持ちになら

ないのなら、理解しなければなりません。あなたの選ぶ指導者が、後の国全体に反映されるのです。そして羊飼いに言え、彼は羊を養わなければならないのです。羊を安全で平穏な場所へ連れて行かなければなりません。詩篇 23 篇を読めば、神は自分にとってどのような羊飼いなのか、ダビデが記しています。それからイエスも、「わたしは良い羊飼い（牧者）」（ヨハネ 10:11~16）、すべての羊飼いの頭であると言われています。

このように、羊飼いであるということは、当時最も地位の低い立場であったにも関わらず、神の目には最も尊いことだったのです。面白いのが、モーセがエジプトの王子であった時よりも、父の羊を世話していた時に、神は彼を使われたのです（出エジプト 3 章以降参照）私たちが羊飼いとして立ち上がるために、時に神は、私たちの人生を通して砕き、新しく創り変えられます。

そして、アメリカにはまだチャンスがある、と私は思っています。私は強く信じています。そうでなければ、土曜の安息日にここに座って、時間を無駄にはしていません。繰り返しますが、エゼキエル 34 章を読んでください。あなたの国を導く羊飼いに考えてください。この先 4 年、もし神が許されるなら 8 年、それが私腹を肥やすような羊飼いであるのなら、離れなさい。神は贖うことを望んでおられるのです。ここに書いてあるとおりです。

10 …わたしは彼らの口からわたしの羊を救い出し、彼らのえじきにさせない。

(エゼキエル 34:10)

神は、主の羊を彼らの口から救い出すことがお出来になるのです。問題は、羊が神にそれをさせるかどうか…ということです。選挙に行きましょう！明日、月曜日、火曜日と、ライブでメッセージを発信して、選挙に行くように伝え続けます。

それと、もう一つお伝えしたいことがあります。これらウィキリークスの件を、ロシアは実に不快に思っています。というのは、これら全ての E-mail—FBI や CIA が発表し認めている、ウィキリークスが漏洩したもの—について、民主党がロシア政府を非難しているからです。つまり民主党は、トランプがロシアの代理人であると信じ込ませようと企んでいるのです。しかし現実には、あなたの国の政府に「ISIS の代理人・資金提供者」がいて、あなたの国を運営しているのです。そして、ロシアはそのことを知っているのです。だからロシアは、それを何回も言ってきたのです。もし、アメリカが ISIS への資金提供と全ての事業を止めるのなら、ISIS は消滅するでしょう。重要なポイントは、現在アメリカはモスルで ISIS と戦うように見せかけていて、…一般のアメリカ人が全く知らないことですが、お伝えします…アメリカ政府は、ISIS に資金提供しているサウジとカタールと通常通りの

事業をしていて、両国と協定を結び、彼らから寄付金を受け取っているのです。滅茶苦茶です。とにかく投票に行き、変化をもたらしましょう。そして、お伝えしてきたとおり、人々が正しいことを行うなら助けが与えられることを、エゼキエル 34 章が強く物語っています。

E-mail 配信への登録、どんどんご連絡ください。どこにお住まいか、州とか市とかだけでなく、国名もお忘れなく。現在 40 ヶ国以上からご連絡いただいています。まだまだ広がっています。Facebook からご登録ください。You Tube、またインスタグラムでは写真を公開しています。ウェブサイトからは、無料アプリがダウンロードできます。ここから様々な情報が届きますので、ぜひ。

できるだけ多くの人にこのメッセージをシェアしてください。事態の重要性を皆さんがご理解くださいますように。私は数字には興味がありません、大事なものは、人の魂です。そして私は、アメリカを大切に思っています。これからの数日、私は集中して祈り、この選挙で皆さんが変化を起こせるように祈ります。どうか、諦めないで！神の御言葉の中に希望があります。

Thank you!

I LOVE YOU!

God bless you!

**ガリラヤよりシャバット・シャローム！**

---

このメッセージは BEHOLD ISRAEL のイスラエル在住メシアニックジュー Amir Tsarfati 氏が公開したメッセージを、アメリカ在住の日本人クリスチャン木下言波が翻訳して YOUTUBE やブログに上げたものを文字化したものです。リアルタイムで知りたい方は、BEHOLD ISRAEL (英語)、「DIVINE US」(日本語)を検索してください。世界的なインターネット規制が始まろうとしています。私達はその日のために、文字にして紙に記録する必要を感じました。また、インターネットに不慣れな方や字幕を追って読むのが困難な方のためにも必要があると主に迫られたと感じます。

※インターネットのメッセージを、文章化するこの働きを始めた姉妹が、現在目を患って治療中です。どうか、りょくさんの為にも、お祈りください。

---

「きょう、もし御声を聞くならば、あなたがたの心をかたくなにはならない。」ヘブル 4:7

メッセージ by Amir Tsarfati/Behold Israel : <http://beholdisrael.org/>

訳 by 木下言波 DivineUS : <https://www.youtube.com/user/TheDivineUs>

筆記 by MIHO